

SHISEI

第79号 2025年5月

一般社団法人 至誠会第二病院 〒157-8550 東京都世田谷区上祖師谷5-19-1 TEL: 03-3300-0366(代表) FAX: 03-3307-6731(代表)
編集: 総合患者支援室(内線211/395) FAX: 03-3307-0013(直通) URL: <https://www.shiseikai-daini-hosp.jp/>

産婦人科の「かかりつけ医」を目指して

産婦人科医長 菊森 のぞみ

皆さん、こんにちは。

至誠会第二病院 産婦人科です。

私たちは患者さんを中心とした、医師、助産師、看護師のチームワークを軸に妊婦健診、分娩、婦人科外来、不妊症外来、産後ケア入院などに対応しています。

お産が終わり赤ちゃんを抱っこした患者さんに「至誠会第二病院で産んでよかった!」と言っていただけるようチーム医療でママの健康管理と赤ちゃんの発育を見守ります。

スタッフ一同、安全で納得いただける医療の提供に取り組んでおります。

まず《分娩について》お話ししたいと思います。

当院では自然分娩のお手伝いはもちろん、和痛分娩、計画分娩、立ち会い分娩を行っています。

「和痛分娩」は、患者さんのバースプランに応じてご希望の方に行います。合併症、既往症によってはお断りすることがあります。計画分娩とさせていただきますので、妊娠37週以降、子宮頸管の熟化の状態を内診して拝見し入院日を決めていきます。麻酔は麻酔科専門医が担当しますので32週頃に当院麻酔科を受診していただき、麻酔科医師より硬膜外麻酔を中心とした麻酔の詳しいお話をいたします。当院は使用する薬剤からも和痛に留まっており、完全に陣痛を取るものではありません。

「計画分娩」は、妊婦さんのご予定に応じて予定日前後に分娩日(分娩誘発日)を決めていきます。分娩誘発日の前日に入院していただき(経産婦さんは当日入院あり)子宮頸管拡張術を行い、陣痛促進剤による分娩誘発を行います。安全な分娩のため産婦人科ガイドラインを遵守します。



近藤医師

村岡院長 菊森医師(筆者) 福田医師

基本理念 「至誠と愛」の心を持って、医療を誠実に行之、地域、社会に貢献いたします

- 基本方針**
1. 全職員のチームワークにより、患者さま中心の医療を提供いたします。
 2. 安全で質の高い医療を提供いたします。
 3. 地域医療への貢献と連携の推進を行います。
 4. 医療の進展に沿うべく絶えず努力をいたします。
 5. 情報を開示し、医療の透明性に努めます。
 6. 健全で安定した医療経営に努めます。



《 婦人科外来について 》

女性特有の以下の症状、疾患に対応しています。お気軽にご相談ください。

がん検診：子宮がん検査、婦人科がん検査、世田谷区がん検査、HPVワクチン

加齢による悩み：更年期障害(問診、漢方治療、ホルモン補充療法)

骨密度測定(体組成測定、希望により可能です)

挙児希望(タイミング指導、不妊検査一般、人工受精まで)

※当院では、体外受精は行っておりません。

月経関連の相談：月経困難症、月経不順(無月経、周期の乱れ)、月経前緊張症(PMS)、不正出血

避妊相談、月経移動相談、緊急避妊相談

子宮筋腫、卵巣腫瘍、子宮ポリープ、帯下異常、外陰部症状(かゆみ、痛み)

性感染症検査、ブライダルチェック



《 産科外来について 》

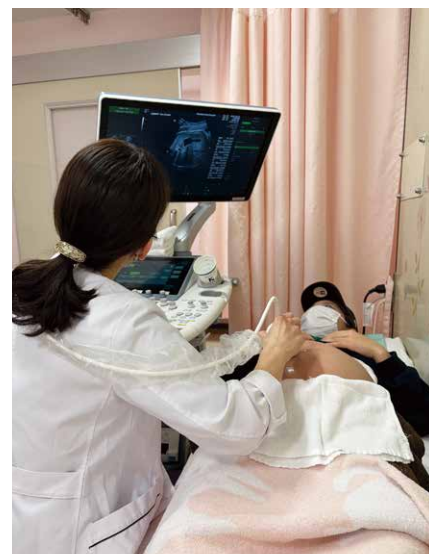
パパや上のお子さんの同伴も可能、患者さんは突然の出血や心配な症状が出た時には予約がなくても受診が出来ます。診療時間内にお電話でご相談ください。

他院にて里帰り出産予定の方の妊婦健診もお受けしています。

妊娠28週以降の希望される妊婦様にはRSウイルスワクチン「アブリスボ」接種を行っています。担当医にご相談ください。

妊娠初期より妊婦様一人一人に対して、安心して妊婦生活が送れるよう助産師による個別面談や保健指導、管理栄養士による栄養相談を行っています。その他、パパも参加し易い土曜日に両親学級を行っています。

妊婦健診では赤ちゃんのかわいらしい表情やしぐさを4Dで見て、毎回元気に成長している姿と一緒に確認しましょう。



《 産科入院 》

全室個室対応となります。ママと赤ちゃんの同室を基本としていますが、分娩直後、ゆっくり休息したい時、夜間などは新生児室でお預かりしています。

お祝い膳は、フレンチベースでのお料理を提供させて頂き、お料理もお魚またはお肉から選択して頂けます。

おやつタイムは、15時と20時の2回。飲み物、果物、洋菓子、和菓子のいずれかを提供させて頂いています。



お祝い膳

《 産後ケア入院 》

世田谷区、狛江市、調布市の公費助成を利用し、最大6泊7日まで産後ケア入院が可能です。

ショートステイタイプで4ヶ月未満のお子様とお母様が対象です。十分な休息をおとりいただけるよう対応しており、母乳相談、育児に関する相談や赤ちゃんの離乳食、栄養相談も行います。

総合病院である当院は麻酔科、小児科とも連携し、また近隣の総合周産期母子医療センター、大学附属病院、東京女子医科大学病院との連携を生かし、患者様に安心していただける良質な診療を心がけてまいります。



至誠会第二病院はこの世田谷で90年以上にわたって地域の皆さんと共に歩んでまいりました。

この地に開業された産婦人科医でもある吉岡彌生先生の想いを継承するため、当科は皆様の健康を守り出産をお手伝いするという責務に留まらず、二世帯先を見据え中高生の方を対象とした健康的教育やプレコンセプションケアを行うミッションも担っていると考えています。

若い時から自分の健康について知り、正しい知識で自ら身体作りが出来るように、つまり「健康」という最大の幸福を維持していけるよう、至誠会第二病院産婦人科一同、皆様に寄り添い誠実で温かい医療を行なって参りたいと思っております。

■ プロフィール ■

きくもり
菊 森 のぞみ

1993年 東京女子医科大学医学部卒業
同年、慶應義塾大学医学部産婦人科学教室
入局、慶應博士(医学)
以後大学関連病院で勤務(産婦人科全般)
日本専門医機構産婦人科専門医、日本医師会
認定産業医、ジャカルタマザーズクラブ所属

2023年 夫に帯同し家族(娘2人)でインド
ネシア共和国ジャカルタに在住
2025年2月より至誠会第二病院着任

趣味は亀の世話、インドネシア語学習、
ラジオ英会話を聞く

♡ いきいきナース ～ある看護師の一日～ #42

『看護部 成果発表会』

～ “私の看護 2024” 看護の成果を共有しよう ～

看護部 副看護部長
教育担当責任者
板垣 久美子

『2024年度 看護部 成果発表会』を2025年1月25日、2月15日の2日間開催しました。この成果発表会は、今回で2回目となります。

私たち看護師は患者様と接するなかで、たくさんの学びを頂いています。その学びを基に各部署が集まり、日々の看護の成果を共有し、また他部署の看護を知るとともに自分自身の看護の振り返り、モチベーションの向上にも繋げられる良い機会だと考えています。

以前は、毎年各部署から1つのテーマに基づき研究内容を共有する『院内看護研究発表会』を開催していましたが、2020年からの新型コロナウイルス感染症の影響により、その機会(集合して何かを開催する)が断たれてしまいました。2023年新型コロナウイルス感染症が5類になったのを機に各部署の看護師各々が行っている看護を少しでも多く共有しあえる機会を得たいと考え『看護部 成果発表会』を企画した次第です。

制限時間内であれば、テーマや発表方法などは自由です。今回2回目の開催となり、看護部だけでなく他職種からの発表もあり、それぞれの専門職がどのような医療を患者様に提供しているのかを改めて共有できた実りある時間となりました。

当院は、世田谷の地域に根付いて間もなく100年を迎える急性期病院です。これからも、常に患者様の目線でチーム一丸となり、心の通った医療・看護の提供を目指し、看護部のみならず、他部署との垣根を越えた共有の機会を継続していききたいと思います。



みんなの栄養学

～花見団子のヒミツ～



栄養管理室 飯塚 祐子

寒い冬が過ぎ、暖かい日差しとやわらかな風が心地よい春がやって来ました。
日本人は古くから待ち望む桜の開花と共に、「花見団子」を食べたとされています。
今回はこの「花見団子」の歴史と色の意味を紐解いてみましょう。

【歴史は“豊臣秀吉”の時代から】

花を見ながら食事を楽しむ現代の花見は、“豊臣秀吉”が始めたもの。豊臣秀吉が醍醐寺に700本の桜を移植したことを祝い、酒宴を催した際にふるまわれたお菓子が「花見団子」だったのです。

江戸時代中期には、庶民の間にも桜を見ながら花見団子を楽しむ風習が広まったと言われています。

【ピンク・白・緑に込められた意味とは？】

「花見団子」の3色の配列の意味には諸説あるようですが、ここでは有名な2つの説をご紹介します。

○桜の木の変化…ピンクは桜のつぼみ、白は満開の桜、緑は葉桜

○雪解けの様子…ピンクは春の太陽の光、白は雪解けの大地、緑は雪の下に芽吹く新緑

「花見団子」をはじめ、和菓子は歴史や季節感を大切にした日本の伝統文化。四季折々作られる和菓子を、季節のうつろいと共に味わってみてはいかがでしょうか？

ちなみに…ピンクは春、白は冬、緑は夏を表しているという説も！（秋がないのは“秋ない”と“飽きない”という和食文化ならではのダジャレ説でした）



◆診療科

- 内科
- 呼吸器内科
- 消化器内科
- 循環器内科
- 神経内科
- 糖尿病内科
- 外科
- 整形外科
- 人工関節センター（整形外科）
- 足の外科センター（整形外科）
- 脳神経外科
- 産婦人科
- 泌尿器科
- 小児科
- 眼科
- 麻酔科（ペインクリニック）
- 放射線科

月初めご来院時に被保険者資格（マイナ保険証、資格確認書等）の確認をさせて頂いております。

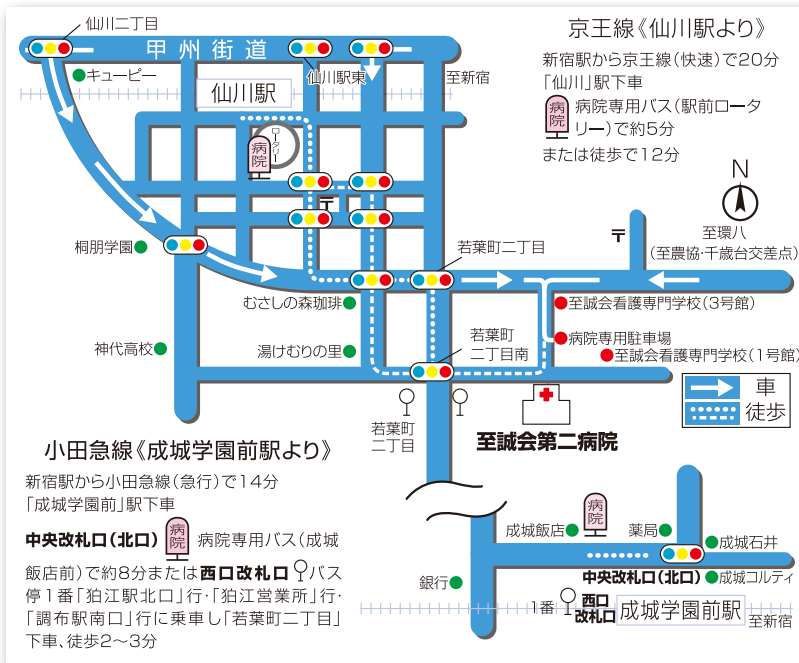
病院専用バス時刻表

- 土曜日は午前中のみ運行します。
- 日曜祭日は休診につき運休です。
- 印は土曜日の最終便です。

H30.4.1付

京王線 仙川駅	
時間	病院 発 仙川駅 発
8時	20 40 3 30 45
9時	5 25 45 15 35 55
10時	5 25 45 15 35 55
11時	5 25 45 15 35 55
12時	5 25 45 15 35 55
13時	5 (25) 45 (15) 35 55
14時	5 25 45 15 35 55
15時	5 25 45 15 35 55
16時	5 25 45 15 35

小田急線 成城学園前駅	
時間	病院 発 成城学園前駅 発
8時	20 0 35
9時	10 40 20 50
10時	10 40 20 50
11時	10 40 20 50
12時	10 40 20 50
13時	10 (40) (20) 50
14時	10 40 20 50
15時	10 40 20 50
16時	10 40 20



一般社団法人 至誠会第二病院

受付時間一平日8:15～11:30／13:00～16:00、土曜日8:15～11:30
休診日一第3土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始（12/30～1/3）